

岡山県の農林水産業の概要

特徴・取組

岡山県は、山陽道の中央に位置し、東は兵庫県、西は広島県に隣接、南は瀬戸内海を臨んで四国に、北は山陰地方と接している。

「晴れの国」と言われるほど穏やかな気候に恵まれ、中国山地に源を発する吉井川、旭川、高梁（たかはし）川は、良質で豊かな水を常にたたえ、生活・工業・農業用水として利用されている。

全国に比べ製造業などの第2次産業の生産額割合が高く、水島工業地帯には、石油、化学、鉄鋼など幅広い分野の高度な技術力を有する大企業が集積しており、県内製造品出荷額等の約5割を占めている。

県南部では、施設を利用した果樹、野菜、花き等の園芸作物、平坦地の水田を利用した米、麦等の土地利用型作物の栽培が行われており、岡山市（児島湾干拓地）の二条大麦や倉敷市のれんこんの栽培が特徴的である。

県中北部では、酪農・肉用牛等の畜産、中山間の水田を利用した米のほか、野菜、果樹、花きの栽培が行われている。

県北部の蒜山（ひるぜん）地域は、コクのある牛乳で人気のジャージー牛の産地として有名である。

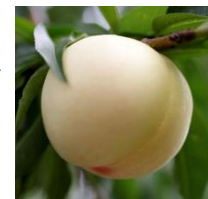
岡山県では、全国に先がけて「おかやま有機無農薬農産物」に取り組み、国の有機JAS規格を満たした上でさらに厳しい基準（農薬、化学肥料は一切使用しない）の認証制度を創設し、環境保全型農業の推進に取り組んでいる。

経済成長著しいアジア地域において、白桃やぶどうを中心に、県産農林水産物のプロモーションを積極的に展開するとともに、急増するインバウンドへの効果的かつ継続的な情報発信に取り組み、世界に通じる「岡山ブランド」の確立を目指している。

主な農林水産物

もも

県内各地で栽培されている。清水（しみず）白桃の栽培面積は日本一。
（収穫量全国6位）



ぶどう

マスカットやピオーネなどの多彩な品種が県内全域で栽培されている。ピオーネの栽培面積は日本一。
（収穫量全国4位）



鶏卵

県内全域で生産され、全国でも有数の産地となっている。
（生産量全国5位）



生乳

風味豊かでコクがある味わいを誇るジャージー牛の飼養頭数は全国2位。



なす

県南部の備南地域を中心に栽培している。特に「千両なす」は市場でトップクラスの評価を得ている。
（収穫量全国17位）



ごぼう

高梁川支流の廃川地跡の砂地で生産している「連島（つらじま）ごぼう」（GI登録産品）。中国・四国地方で最大の「洗いごぼう」産地。



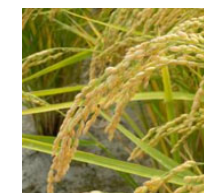
二条大麦

主に県南部の干拓地でビールの原料として栽培されている。
（収穫量全国4位）



水稻

朝日、アケボノや酒造好適米の雄町（おまち）など、県独自品種の作付けが約3割を占める。



ひのき

県北部を中心に植えられ、全国2位の生産量を誇る。加工製材品「美作（みまさか）材」は高い評価を受けている。

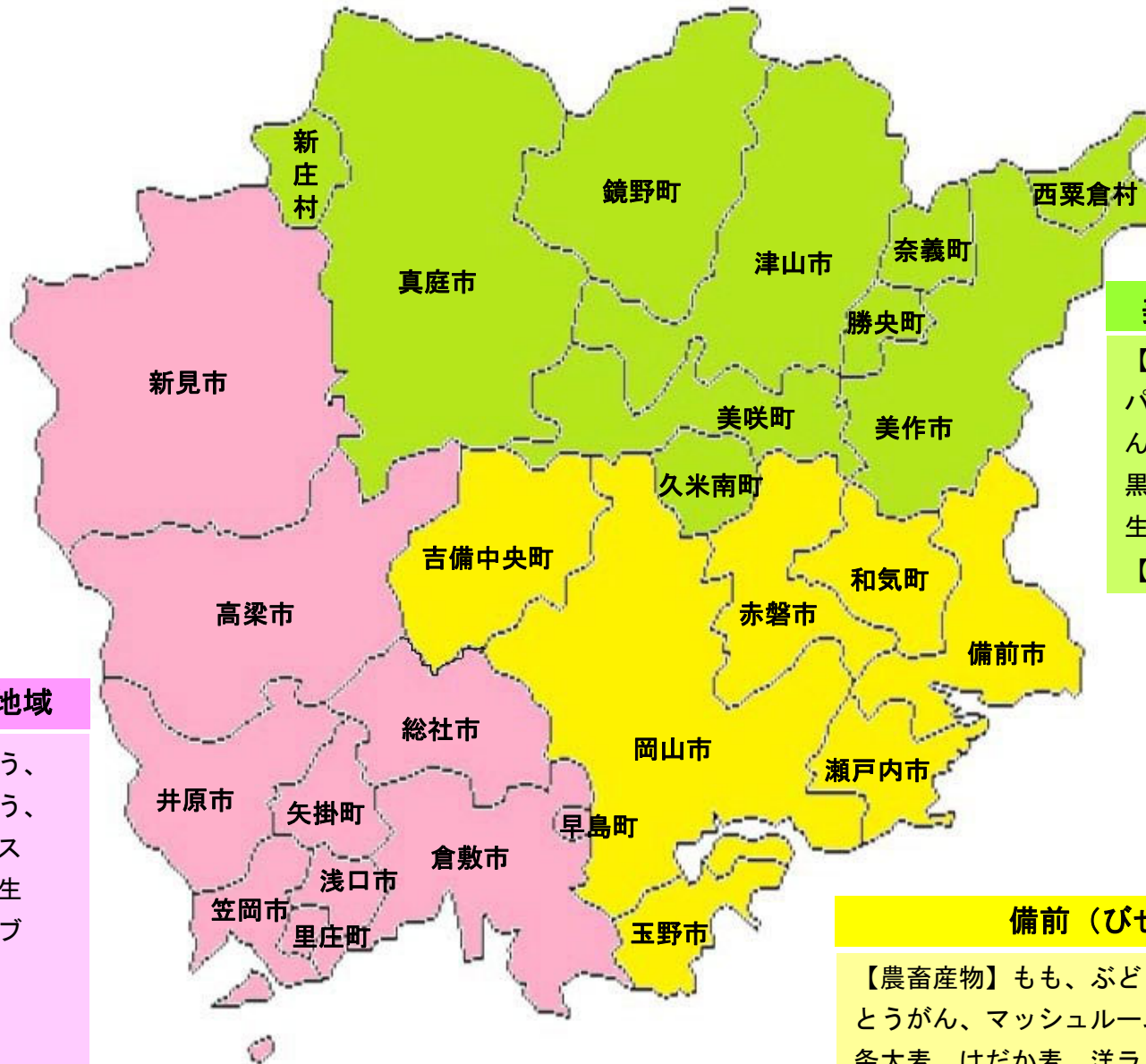


かき類（養殖）

県を代表する水産物の一つで、高品質なかきを全国に出荷している。
（収穫量全国3位）



岡山県内の各地域における農林水産物



美作（みまさか）地域

【農畜産物】ぶどう、アスパラガス、トマト、だいこん、しょうが、水稻、小麦、黒大豆、そば、りんどう、生乳、肉用牛、鶏卵
 【林産物】ひのき

備中（びっちゅう）地域

【農畜産物】もも、ぶどう、トマト、れんこん、ごぼう、しょうが、水稻、ばら、スイートピー、りんどう、生乳、肉用牛、豚、鶏卵、ブロイラー
 【林産物】ひのき
 【水産物】かき類（養殖）、くろのり（養殖）

備前（びぜん）地域

【農畜産物】もも、ぶどう、なす、はくさい、とうがん、マッシュルーム、水稻、小麦、二条大麦、はだか麦、洋ラン類（鉢もの）、肉用牛
 【水産物】かき類（養殖）、くろのり（養殖）、ふな、うなぎ

岡山県の農業（1）

- ・耕地面積は6万2,700haで、うち79%が田。
- ・総農家数は5万735戸で全国第10位。うち販売農家は2万7,937戸で14位。
- ・基幹的農業従事者数は2万9,253人で全国第21位。うち65歳以上の割合は82.1%。

耕地面積

区分	岡山県	全国	全国順位
耕地面積	62,700 ha	4,349,000 ha	21
田	49,300 ha	2,366,000 ha	17
畑	13,400 ha	1,983,000 ha	29
普通畑	9,170 ha	1,126,000 ha	23
樹園地	3,580 ha	263,200 ha	20
牧草地	616 ha	593,400 ha	22
参考) 総土地面積	711,433 ha	37,797,463 ha	17

出典：「令和3年耕地面積(7月15日現在)」、「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区分	岡山県	全国	全国順位
荒廃農地面積	11,269 ha	281,831 ha	9

出典：「令和2年の都道府県別の荒廃農地面積」

担い手への農地の集積状況

区分	岡山県	全国	全国順位
担い手への集積面積	16,081 ha	2,535,115 ha	31
集積率	25.3 %	58.0 %	39

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和2年度版)」

注：農地中間管理機構を介さないものを含む。
令和3年3月末の数値である。

農業経営体数、農家数及び集落営農数

区分	岡山県	全国	全国順位
農業経営体数	28,699 経営体	1,075,705 経営体	15
法人経営体	538 経営体	30,707 経営体	26
総農家数	50,735 戸	1,747,079 戸	10
販売農家	27,937 戸	1,027,892 戸	14
参考) 世帯総数	801,409 世帯	55,830,154 世帯	18
集落営農数	274 集落営農	14,490 集落営農	24

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「集落営農実態調査(令和3年2月1日現在)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区分	岡山県	全国	全国順位
基幹的農業従事者数	29,253 人	1,363,038 人	21
男	18,637 人	822,144 人	20
女	10,616 人	540,894 人	24
65歳以上	24,031 人	948,621 人	19
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	82.1 %	69.6 %	-
認定農業者数	2,959 経営体	233,806 経営体	26
法人数	427 法人	26,080 法人	28
参考) 総人口数	1,888,432 人	126,146,099 人	20

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和2年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

岡山県の農業（2）

- ・農業産出額は1,414億円で全国第23位。内訳は、米が284億円、果実が264億円、鶏卵が228億円。
- ・農畜産物の生産状況は、マッシュルームが全国第2位、とうがん、ぶどう及び二条大麦が4位、鶏卵が5位。
- ・農業者等による生産関連事業は、農産物直売所の年間販売金額が173億5,200万円で全国第27位。事業体数は310事業体。

農業産出額

区分	岡山県	全国	全国順位
農業産出額	1,414 億円	89,557 億円	23
米	284 億円	16,551 億円	19
麦類	8 億円	521 億円	8 *
雑穀	0 億円	77 億円	28
豆類	10 億円	712 億円	15
いも類	7 億円	2,391 億円	34
野菜	223 億円	22,520 億円	32
果実	264 億円	8,741 億円	9
花き	23 億円	3,080 億円	39
工芸農作物	1 億円	1,553 億円	39
その他作物	8 億円	697 億円	23 *
畜産	585 億円	32,279 億円	14
肉用牛	96 億円	6,863 億円	20
乳用牛	146 億円	9,310 億円	9
生乳	133 億円	7,798 億円	9
豚	21 億円	6,596 億円	35
鶏	322 億円	8,724 億円	8
鶏卵	228 億円	4,577 億円	5
ブロイラー	78 億円	3,621 億円	10 *
その他畜産物	1 億円	787 億円	34
加工農産物	0 億円	436 億円	36

出典：「令和2年生産農業所得統計」

注：1 「全国」の値は、都道府県別に推計した農業産出額を合計した値であり、全国推計した農業総産出額とは一致しない。

2 「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

農畜産物の生産状況

区分	年次	岡山県	全国	全国順位
マッシュルーム	収穫量	H30 2,305 t	6,527 t	2 *
とうがん	収穫量	H30 1,092 t	9,202 t	4 *
ぶどう	収穫量	R2 13,900 t	163,400 t	4
二条大麦	収穫量	R3 8,880 t	156,200 t	4 *
鶏卵	生産量	R2 127,841 t	2,632,882 t	5
もも	収穫量	R2 5,720 t	98,900 t	6
れんこん	収穫量	R2 1,430 t	55,000 t	7
生乳	生産量	R2 113,747 t	7,438,218 t	9
はだか麦	収穫量	R3 671 t	21,800 t	9 *
ブロイラー	出荷羽数	R3 15,734 千羽	713,834 千羽	10 *
洋ラン類（鉢もの）	出荷量	R2 311 千鉢	12,300 千鉢	10

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「畜産統計」、「畜産物流通統計」、「牛乳乳製品統計」、「地域特産野菜生産状況調査」、「花き生産出荷統計」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

農業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区分	岡山県	全国	全国順位
農産物直売所	総額	17,352 百万円	1,053,366 百万円
	事業体数	310 事業体	23,650 事業体
観光農園	総額	652 百万円	35,943 百万円
	経営体数	60 経営体	5,290 経営体
農家レストラン	総額	480 百万円	35,696 百万円
	事業体数	20 事業体	1,360 事業体

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

岡山県の林業

- ・ 林業産出額は60.9億円で全国第24位。内訳は、木材生産が73%。
- ・ 林産物の生産状況は、木質粒状燃料が全国第1位、ひのきが2位、竹材が6位。
- ・ 製材工場数は65工場で全国第33位。

林野面積

区分	岡山県	全国	全国順位
林野面積	488,606 ha	24,770,201 ha	17
国有林	37,036 ha	7,153,338 ha	24
民有林	451,570 ha	17,616,863 ha	12
人工林面積	205,431 ha	10,203,842 ha	18

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「森林資源の現況(平成29年3月31日現在)」

林業経営体数

区分	岡山県	全国	全国順位
林業経営体数	1,174 経営体	34,001 経営体	8
法人経営体	82 経営体	4,093 経営体	17

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業産出額

区分	岡山県	全国	全国順位
林業産出額	60.9 億円	4,286.4 億円	24
木材生産	44.6 億円	1,943.7 億円	15
栽培きのこ類生産	14.4 億円	2,259.6 億円	26

出典：「令和2年林業産出額」

注：「全国」の値は、都道府県別に推計した林業産出額を合計した値であり、全国推計した林業産出額とは一致しない。

林産物の生産状況

区分	岡山県	全国	全国順位
素材生産量	339 千m ³	19,882 千m ³	18
針葉樹	326 千m ³	18,037 千m ³	18
ひのき	222 千m ³	2,722 千m ³	2
広葉樹	13 千m ³	1,845 千m ³	22
木質粒状燃料	生産量 25,847 t	148,726 t	1 *
竹材	生産量 17 千束	1,030 千束	6
乾きくらげ類	生産量 3 t	142 t	10 *

出典：「令和2年木材需給報告書」、「令和2年特用林産基礎資料」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

製材工場数

区分	岡山県	全国	全国順位
工場数	65 工場	4,115 工場	33
製材用素材の入荷があった工場数	65 工場	4,067 工場	33
国産材のみ	61 工場	3,237 工場	27
国産材と輸入材	4 工場	653 工場	37

出典：「令和2年木材需給報告書」

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

岡山県の漁業

- ・海面漁業・養殖業産出額は71億円で全国第35位。
- ・水産物の生産状況は、ふなが全国第1位、かき類（養殖）及びうなぎが3位、くろのりが8位。
- ・漁業者等による生産関連事業は、水産物直売所の年間販売金額が9億3,400万円で全国第13位。

漁船隻数

区分	岡山県	全国	全国順位
漁船隻数	1,736 隻	132,201 隻	28
動力漁船	1,177 隻	69,920 隻	24

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

注：漁船隻数は、海面漁業経営体が漁業生産のために使用した漁船の数である。

漁業経営体数

区分	岡山県	全国	全国順位
海面漁業経営体数	872 経営体	79,067 経営体	29
内水面漁業経営体数	51 経営体	4,772 経営体	26

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業就業者数

区分	岡山県	全国	全国順位
海面漁業就業者数	1,306 人	151,701 人	30
男	1,098 人	134,186 人	33
女	208 人	17,515 人	17

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業産出額

区分	岡山県	全国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	71 億円	13,484 億円	35

出典：「令和元年漁業産出額」

水産物の生産状況

区分	岡山県	全国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	24,048 t	4,182,983 t	29 *
海面漁業漁獲量	2,579 t	3,213,334 t	39
海面養殖業収穫量	21,469 t	969,649 t	16 *
かき類	15,289 t	159,019 t	3 *
くろのり	5,910 t	280,501 t	8 *
内水面漁業・養殖業生産量	314 t	50,832 t	23 *
内水面漁業漁獲量	250 t	21,745 t	11 *
ふな	185 t	396 t	1 *
うなぎ	8 t	66 t	3 *
内水面養殖業収穫量	64 t	29,087 t	27 *
うなぎ	4 t	16,806 t	12 *

出典：「令和2年漁業・養殖業生産統計」

注：1 海面漁業・養殖業生産量は、当該都道府県に所在する漁業・養殖業経営体の生産量である。

2 「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

3 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所事故の影響を受けた区域において、同事故の影響により出荷制限又出荷自粛の措置がとられたものについては、生産量に含めていない。

漁業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区分	岡山県	全国	全国順位
水産加工	総額	1,213 百万円	175,132 百万円
	事業体数	10 事業体	1,500 事業体
水産物直売所	総額	934 百万円	36,489 百万円
	事業体数	20 事業体	800 事業体
漁家レストラン	総額	66 百万円	11,822 百万円
	事業体数	10 事業体	420 事業体

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

岡山県の農林水産業の話題等

岡山県スマート農業推進方針の策定

岡山県では、人口減少や高齢化が進んでいるため、力強い担い手の確保・育成が重要な課題となっており、新規就農者の確保に加え、栽培技術の伝承と一層の省力・低コスト化が求められている。

そこで、令和3年3月、「岡山県スマート農業推進方針」を策定。ロボット技術や情報通信技術（ICT）等を活用したスマート農業の社会実装を加速化し、力強い担い手の確保・育成と、県産農産物のブランド力強化の実現を目指している。



自動運転トラクター
出典：岡山県HP

果樹農業の振興に関する方針

岡山県では、「くだもの王国おかやま」として、より多彩で個性豊かな発展を目指すため、高品質な「うまいくだものづくり」を基本としている。特に、将来につながる攻めの果樹農業の振興のために、主要果樹の高品質化や安定的なくだもの生産対策や産地を支える担い手の確保・育成により、一層の供給力強化を図りつつ、国内外への積極的な販路拡大を進めていくこととしている。

例えば、高まる実需者ニーズに的確に応えるため、近年の気候変動に対応できる、高品質で生産性の高い、岡山ならではの特長ある新品種の育成を行う。また、農業者の高齢化や経営の大規模化に対応できる省力等新技術の開発も進めており、民間や現地からの評価を加味し推進方針を定めて普及を図っている。同時に、国内のみならず海外での品種登録も視野に知的財産の権利化を積極的に進め、岡山ブランドの保護を図ることとしている。



おかやまのくだもの
出典：岡山県HP

県産材の利用の促進に関する基本的方向と目標

岡山県のヒノキ丸太の生産量は、全国トップクラスを誇るなど、県内の人工林資源は本格的な利用期を迎えており、林業生産活動を通じた林業サイクルの循環の推進がますます重要となっている。

「21おかやま森林・林業ビジョン」では、県産材生産量 580 千m³/年の目標を掲げており、適切かつ安定的な供給体制の整備を推進するとともに、中高層建築物等への新たな需要が期待されるCLT（※）等の利用の促進、森林認証材や品質・性能に優れた県産乾燥材の国内外への需要拡大及び林地残材の利用の促進を図ることとしている。

※ Cross Laminated Timber の略。直交集成板。ひき板（ラミナ）を繊維方向が直交するように積層接着した木材製品



ひのき生産量日本一
出典：岡山県HP